

# 結核の統計 2004

(抜粋)

図1 最近の集団感染の発生集団  
(2000年～2004年, 総数170件)

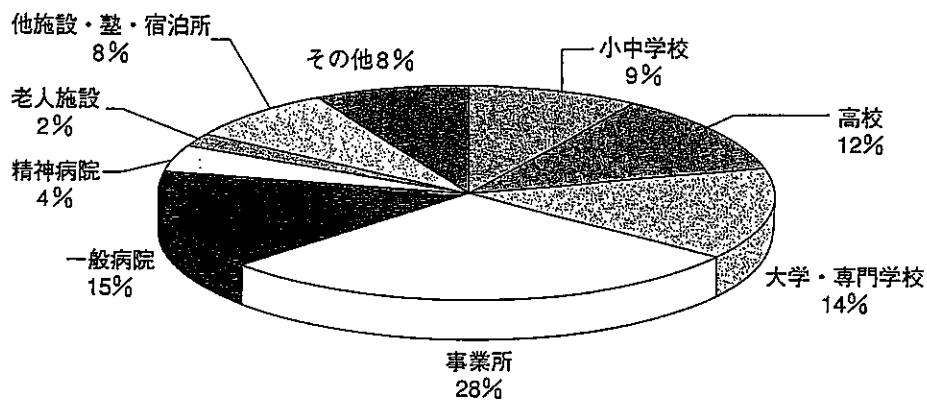


図2 要医療者数の分布  
(2000年～2004年, 170件)

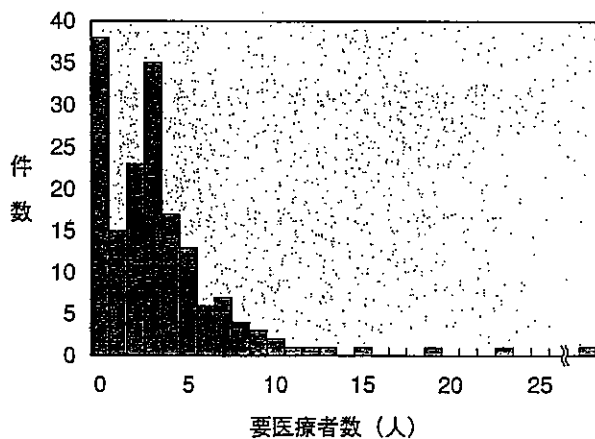
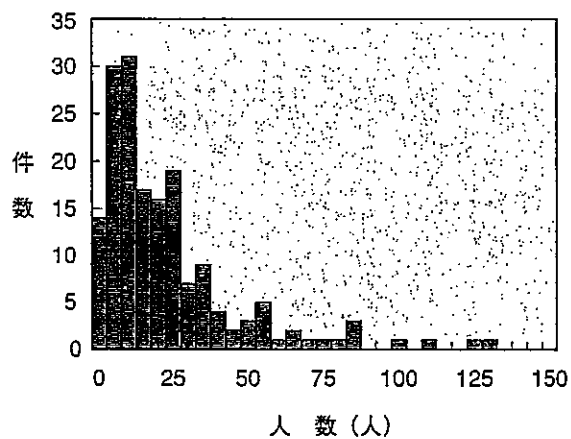


図3 要化学予防者数の分布  
(2000年～2004年, 170件)



資料 表20 結核集団感染事例数一覧

(平成15年10月1日現在)

	平成9年	10年	11年	12年	13年	14年
件数	43件	51件	51件	61件	49件	31件
病院	10	12	11	14	9	4
施設	0	4	4	3	2	0
学校等	12	19	13	23	20	14
その他	21	16	23	21	18	13

(厚生労働省調べ)

注：1) 「病院」、「施設」、「学校等」及び「その他」欄の数字は、再掲である。  
2) 年は、初発患者の診断日で分類した。

※ 結核集団感染の定義について

同一の感染源が、2家族以上にまたがり、20人以上に結核を感染させた場合をいう。  
ただし、発病者1人は6人が感染したものとして感染者数を計算する。